

別添6

平成 31 (2019) 年度ゴマサバ東シナ海系群の 管理基準値等に関する研究機関会議提案

国立研究開発法人 水産研究・教育機構並びに、共同実施機関は、平成 31 (2019) 年度ゴマサバ東シナ海系群の管理基準値等に関する研究機関会議において、平成 31 年度資源評価に必要な科学的パラメータについて議論し、以下の点を提案する。

管理基準値

- ・ 目標管理基準は、SBmsy で 109 千トン
- ・ 限界管理基準値は、SB0.6msy で 51 千トン
- ・ 禁漁水準は、SB0.1msy で 8 千トン

チューニングパラメータ β

- ・ β が 0.9 以下であれば、10 年後に目標管理基準を 50%以上の確率で上回ると推定される。

その他

- ・ 再生産関係のパラメータ推定に使用するデータは、平成 30 (2018) 年度における本系群の資源評価で推定された 1992~2017 年の加入量および親魚量を用いた。
- ・ 本資源の資源評価結果に大きな不確実性をもたらす要因として、中国漁船による漁獲を考慮できていないことが挙げられる。